ISO 9001
認証取得

shindaiwa

取扱説明書

電動ヘッジトリマー

SH350W

目次	頁
主要機能	2
安全上のご注意	3
電動ヘッジトリマー安全上のご注意	6
各部の名称および標準付属品	8
別販売品のご紹介	9
使い方	10
つなぎコードの接続	10
腰用コードフックについて	11
スイッチの操作	13
刈り込み方法	13
保守・点検について	16
本機の手入れ	16
ブレードの手入れ	16
ブレードアッセンブリの交換方法	16
取りはずし方	17
取り付け方	18
保管	21
ご修理の際は	21

二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要のない製品です。
このマークを表示した製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、又は準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

⚠ 注意：安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

新ダイワ工業株式会社

主要機能

モデル / 主要機能	SH350W
電動機	直巻整流子電動機
電圧	単相交流 100V
電流	3.4A
周波数	50/60Hz
消費電力	320W
ストローク数	1,700min^{-1}（回 / 分）
刈り込み幅	350mm
最大切断径	φ 15mm （樹木の種類により変わる場合があります）
機体寸法 （長さ×幅×高さ）	645mm × 175mm × 165mm
質量	1.7kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠警告

10.防音保護具を着用してください。

・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11.集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

・ 電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12.コードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13.材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。

・ 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く。）

14.無理な姿勢で作業をしないでください。

・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 使用しない、又は修理する場合。
・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合。

17.調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

18.不意な始動は避けてください。

・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書及び弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、又は弊社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

電動ヘッジトリマー安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、電動ヘッジトリマーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

1. **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. **使用中は、本機を両手で確実に保持してください。**
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. **本機を雨中や湿気の多いところで使用したり、放置しないでください。**
・ 感電のおそれがあります。
4. **使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常摩耗など傷が無いことを確かめてください。**
・ これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。ブレードが破損し、けがの恐れがあります。
5. **使用する前にかならず周囲に人がいないことを確認してください。**
・ 事故のおそれがあります。
6. **使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。**
・ けがの原因になります。
7. **太い枝や針金などがはさまって刃が動かなくなったり、からみついたりしたときには、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてから取り除いてください。**
・ プラグを電源につないだまま行うと事故の原因になります。
8. **使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。**
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. **誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠注意

1. 使用中、コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちにプラグを電源から抜いてください。
・ 感電のおそれがあります。
2. 使用しないときは、ブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに保管してください。
・ けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
・ 本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
4. 殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
・ 破損や亀裂が生じるおそれがあります。
5. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
・ けがの原因になります。

注

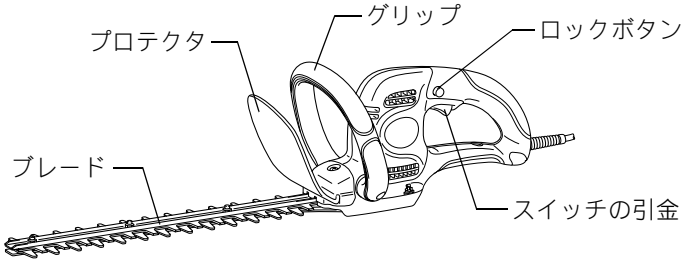
1. 芝生や雑草などを刈り込まないでください。ブレードに芝生や雑草がかみ込むことがあります。
2. 本機は電気的に安全な二重絶縁構造となっておりますが、より安全にご使用いただくために、漏電しゃ断装置の設置された電源に接続されることをおすすめします。
3. 電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
0.75mm^2	20m	—	—
1.25mm^2	30m	15m	10m
2.0mm^2	50m	30m	20m

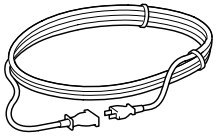
・ つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



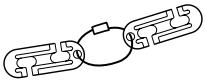
標準付属品

・ つなぎコード
部品番号 661903-9(10m)



・ ブレードカバー
部品番号 158545-3

・ つなぎコード用フック
部品番号 158024-1



・ 腰用コードフック
部品番号 154511-8



別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、弊社営業所へお問い合わせください。

・ ブレードアッセンブリ
部品番号 194518-2

使い方

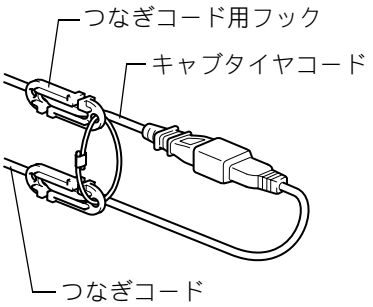
つなぎコードの接続

⚠警告

つなぎコードをキャブタイヤコードに接続するときはスイッチが切れていることとつなぎコードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

・ スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

・ つなぎコードを接続するときは、キャブタイヤコードのプラグとつなぎコードのコードコネクタが、使用中はずれないようにフックにかけてください。フックは、つなぎコードのコードコネクタから 10 ～ 20cm 離れたところにかけてください。

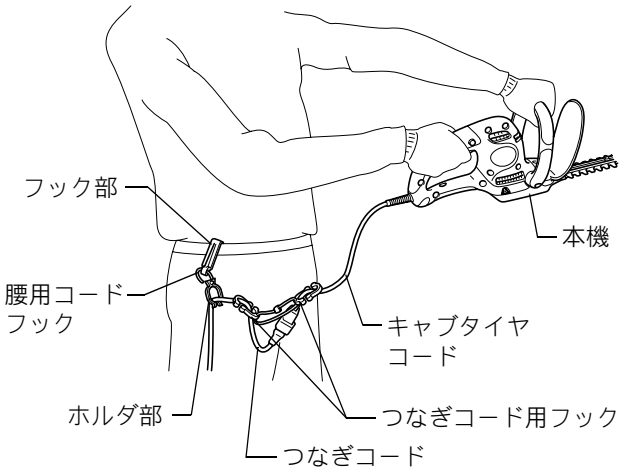


使い方

腰用コードフックについて

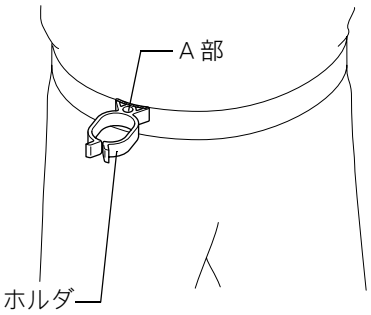
⚠注意
腰用コードフックのホルダ部はつなぎコード以外には取り付けないでください。また、つなぎコード側のフックより本機側に付けないでください。 ・　上記以外の使い方をすると事故やけがの原因となる恐れがあります。 **腰用コードフックを使う場合、つなぎコードは標準付属品のコードを使用してください。** ・　市販の延長コードを使いますと、事故やけがの原因となるおそれがあります。 **つなぎコード用フックはそれぞれキャブタイヤコードとつなぎコードにしっかり取り付けてください。** ・　片側のコードだけに取り付けた状態で使用すると事故やけがの原因になります。

- 腰用コードフックを腰に付けて作業すると、延長コードのたるみによるコードの切断防止に効果があります。
- 腰用コードフックは、フック部を腰に取り付けて、ホルダ部をつなぎコード側のフックより電源側に付けてください。

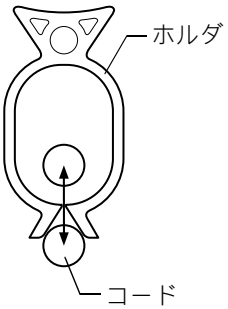


使い方

・ コードをホルダに取り付ける際は、ホルダの湾曲部分（A 部）を腰に押し付けておくと、ワンタッチでコードが付けやすくなります。



・ コードはホルダ開口部から着脱してください。



注

・ ホルダ開口部には無理な力を加えないでください。
ホルダ部の変形・破損の原因となります。

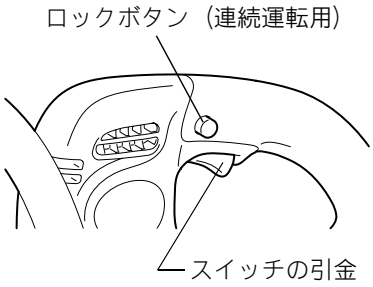
使い方

スイッチの操作

⚠警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。
・ スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金をいっぱいに引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。停止させるには、もう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから引金を離してください。
・ ロックボタンは、左右、どちらの方向からでも押すことができます。

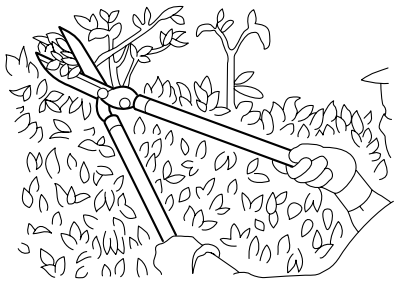


刈り込み方法

⚠警告

金属製のフェンスなど硬いものをかみ込むと、ブレードが損傷したり本機が故障しますから十分注意してください。また、ブレードを地面に接触させないでください。
・ 本機に反発力が生じ、けがの原因になります。

・ 快適な作業をするには10mm以上の太い枝は、あらかじめハサミで刈り込み高さまで切っておいてください。

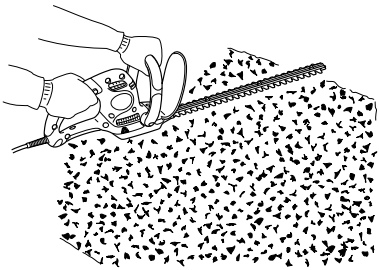


注

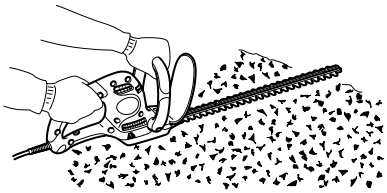
・ 枯れた樹木など硬いものを切ると本機が損傷する原因になります。

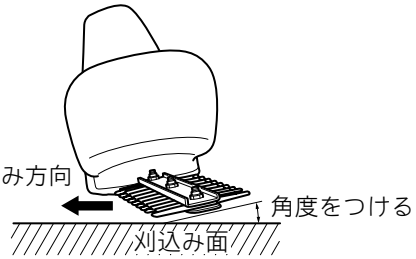
使い方

・ 本機は、両手でしっかり保持し体の前方で使用してください。

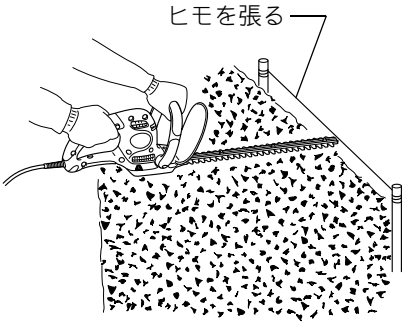


・ 刃は刈り込む方向に傾け、落ち着いてゆっくりと 1m を 3 ～ 4 秒くらいかけ刈るのが基本です。

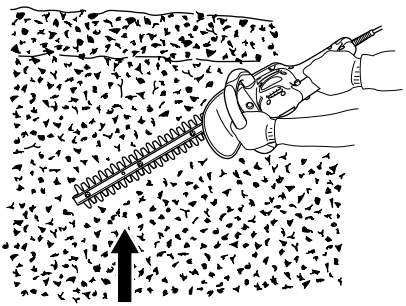




・ 生垣の上端をそろえるには、ヒモを張ってそれを目安に刈るときれいに仕上がります。

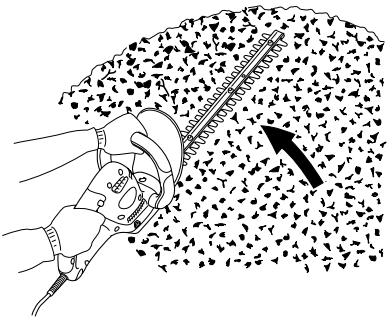


・ 生垣の側面をそろえる場合は、下から上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



使い方

・ ツゲやツツジの玉造りをする場合は、根元の方から玉の頂上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・　プラグを電源につないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

本機の手入れ

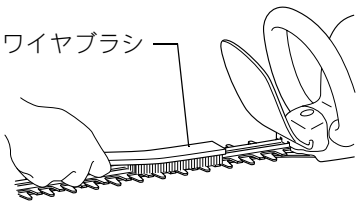
・　乾いた布か石けん水をつけた布できれいに拭いてください。

注

・ 本機をガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類での清掃はしないでください。

ブレードの手入れ

・　作業前と作業中の１時間毎にブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。
・　作業後は、ワイヤブラシで刃の両面の汚れを落とし、布で拭きとってから機械油などの粘度の低い油やスプレー式の潤滑油を十分に差してください。



注

・ ブレードは水洗いしないでください。サビや故障の原因になります。

ブレードアッセンブリの交換方法

⚠警告

ブレードの交換の際は必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・　プラグを電源につないだまま行うと事故の原因になります。

⚠注意

ブレードの交換の際には必ず手袋及びブレードカバーをつけ、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。
・　けがの原因になります。

注

・ ギヤやプレート、クランクについているグリスは拭き取らないでください。
故障の原因になります。

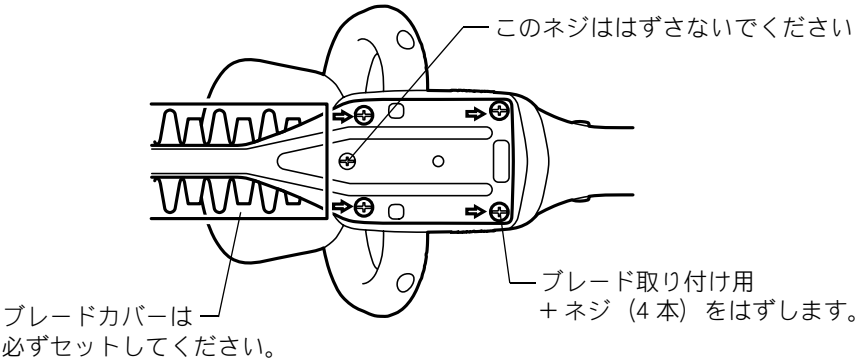
保守・点検について

取りはずし方

1. 本機よりブレードをはずします。（お手持ちの＋ドライバをご用意ください。）

注

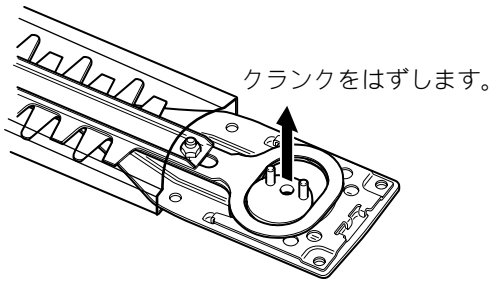
- **ブレードの駆動部にはグリスが塗布されており、手が汚れますので注意してください。**



2. ブレードからクランクをはずします。

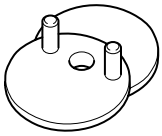
注

- **クランクは本機に残っている場合があります。**

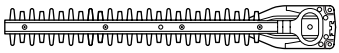


取り付け方

3. はずした部品（+ ネジ 4 本、クランク）と新品のブレードを準備します。

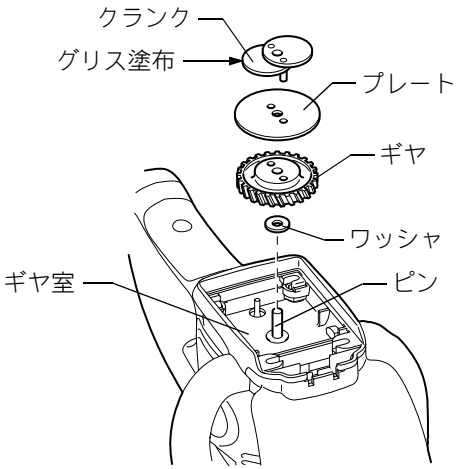


クランク

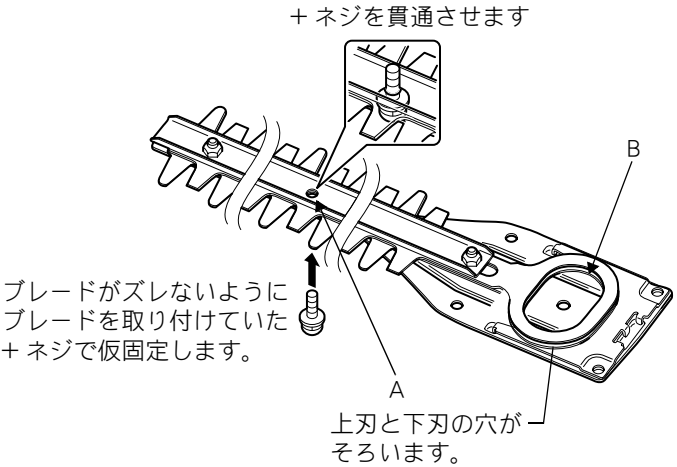


ブレード

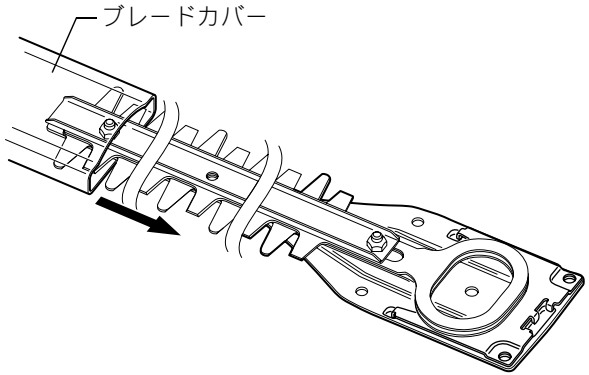
4. ピンにワッシャ、ギヤ、プレート、クランクをはめます。
   このとき、ギヤ室に残っているグリスをクランク外周に少量塗布してください。



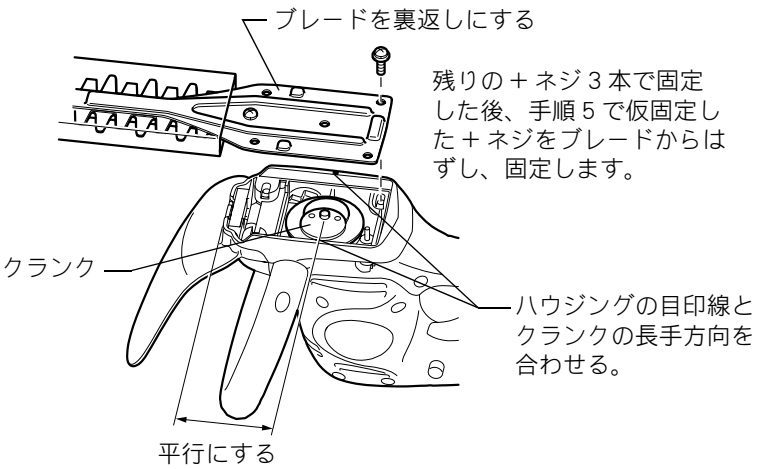
5. ブレードがズレないように A の穴に + ネジを貫通させて仮固定します。(B 部の上刃と下刃の穴がそろいます) + ネジはすでにはずした + ネジ 4 本のうちの 1 本を使用します。



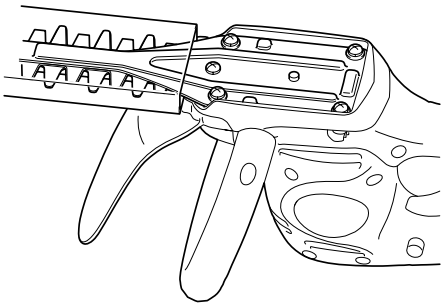
6. 交換作業中にブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいブレードに付け替えます。



7. ブレードを本機に取り付けます。



8. ネジをしっかり締めます。



9. ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

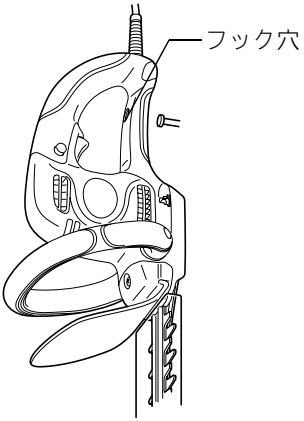
注

- **ブレードが正常に動かない場合は、ブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。**

保守・点検について

保管

- 本機の底面にあるフック穴を壁面のくぎやネジにひっかければ便利です。
- ブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに大切に保管してください。
- 雨や水のかからない場所で保管してください。



ご修理の際は

- 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。

メモ

shindaiwa

保 証 書

(Type-C)

このたびは新ダイワ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただいた製品につきましては、つぎの通り保証いたします。

1． 保証期間

無償保証修理を受けられる期間はお買い上げ日から１年間といたします。但し、家庭用水中ポンプについてはお買い上げの日から６カ月といたします。

2． 保証内容

保証期間に通常の使用状態で本機を構成する部品に材料または製造上の不具合が発生し、弊社がこの欠陥を認めた場合にかぎり、修理を無償でいたします。

3． 保証の適用除外

つぎに示すような場合は保証期間中であっても有償修理となります。

（１）取扱説明書に示す正しい取扱い操作や日常・定期点検、保管方法を行なわなかったために生じた故障
（２）弊社が示す仕様の限度をこえて使用したために生じた故障
（３）弊社が認めていない改造・変更が原因となって生じた故障
（４）弊社のサービス指定工場および弊社が認めたところ以外で修理し、それが原因で生じた故障
（５）弊社の純正部品以外の部品を使用したために生じた故障
（６）時の経過による変化（塗装面・メッキ面の自然退色、発錆など）
（７）一般的に品質、機能および安全上に全く影響がないと認められる音、振動、オイルのにじみ、外観上の軽微なキズなど
（８）自然災害または事故、過失、不注意による本機の損傷
（９）一般消耗品等で使用上における自然摩耗と認められるもの
（10）製品が日本国外で使用された場合

4． 注意事項

（１）本保証書の提示なき場合または記載内容の不備あるいは改訂のある場合は保証しかねる場合があります。
（２）本機の故障に起因するまたは関連するあらゆる損失および費用は保証の範囲から除外させていただきます。
（３）保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

機種(型式名)：		製造番号：
お買い上げ日：	年　　月　　日	
お客様	お名前：　　印	
	おところ：〒	
	TEL：	ご職業：
販売店	住所：	
	店名： TEL：　　印	

新ダイワ工業株式会社
広島市安佐南区大塚西６丁目２－11

新ダイワ工業株式会社

本　社	〒731-3167	広島市安佐南区大塚西6丁目2-11	TEL 082-849-2001
札幌営業所	〒065-0033	札幌市東区北三十三条東17丁目4-17	TEL 011-783-7551
仙台営業所	〒984-0042	宮城県仙台市若林区大和町1丁目22-45	TEL 022-239-1688
郡山営業所	〒963-0107	福島県郡山市安積4丁目48-1	TEL 024-945-8678
盛岡営業所	〒020-0122	岩手県盛岡市みたけ4丁目3-5	TEL 019-641-3416
東京営業所	〒134-0083	東京都江戸川区中葛西6丁目17-8	TEL 03-3687-5771
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀3丁目19-1	TEL 043-214-0260
多摩営業所	〒192-0043	東京都八王子市暁町2丁目6-3	TEL 0426-20-5590
横浜営業所	〒222-0025	神奈川県横浜市港北区篠原西町34-33	TEL 045-431-7786
静岡営業所	〒422-8046	静岡市駿河区中島2834-1	TEL 054-282-7012
さいたま営業所	〒331-0811	埼玉県さいたま市北区吉野町1丁目19-4	TEL 048-666-2521
宇都宮営業所	〒321-0912	栃木県宇都宮市石井町3149-28	TEL 028-656-8737
土浦営業所	〒315-0052	茨城県かすみがうら市下稲吉1628-4	TEL 0299-59-1005
前橋営業所	〒371-0037	群馬県前橋市上小出町2丁目46-3	TEL 027-234-5956
長野営業所	〒381-0043	長野市吉田5丁目24-16	TEL 026-244-3970
新潟営業所	〒950-0892	新潟市東区寺山3丁目32-12	TEL 025-275-5616
名古屋営業所	〒454-0826	愛知県名古屋市中川区小本本町1-75	TEL 052-362-2281
浜松営業所	〒430-0852	静岡県浜松市中区領家3丁目11-1	TEL 053-465-1140
津営業所	〒514-0823	三重県津市大字半田池町590-5	TEL 059-227-2716
岐阜営業所	〒500-8367	岐阜市宇佐南4丁目2-4	TEL 058-271-4015
金沢営業所	〒920-0016	石川県金沢市諸江町中丁344	TEL 076-237-1230
大阪営業所	〒556-0022	大阪市浪速区桜川4丁目11-20	TEL 06-6561-8484
和歌山営業所	〒640-8482	和歌山市六十谷226-6 黒田コーポ	TEL 073-462-7277
京都営業所	〒601-8304	京都市南区吉祥院前河原町1	TEL 075-321-0141
姫路営業所	〒670-0974	兵庫県姫路市飯田2-88	TEL 0792-33-6838
広島営業所	〒731-3167	広島市安佐南区大塚西6丁目2-11	TEL 082-849-2400
防府営業所	〒747-0031	山口県防府市迫戸町5丁目25	TEL 0835-27-0575
岡山営業所	〒700-0965	岡山市西長瀬261-104	TEL 086-241-3013
高松営業所	〒761-0101	香川県高松市春日町片田1638-7	TEL 087-843-1201
松山営業所	〒790-0064	愛媛県松山市愛光町9-14	TEL 089-922-8886
福岡営業所	〒812-0006	福岡市博多区上牟田3丁目5-22	TEL 092-411-9801
小倉営業所	〒803-0826	福岡県北九州市小倉北区高峰町10-8	TEL 093-561-3422
諫早営業所	〒854-0066	長崎県諫早市久山町1785-5	TEL 0957-49-8857
大分営業所	〒870-0155	大分市高城南町7-13	TEL 097-552-1745
熊本営業所	〒862-0910	熊本市健軍本町7-17	TEL 096-365-0484
鹿児島営業所	〒890-0073	鹿児島市宇宿2丁目23-18	TEL 099-257-6801
宮崎営業所	〒880-2112	宮崎市小松2399-6	TEL 0985-62-3612

070329